【 資 料 第 4 号 】
教育推進部教育総務課

文京区指定文化財の指定について

文京区教育委員会は、文京区文化財保護条例（平成 4 年 3 月 31 日条例第 28 号）第 20 条第 1 項の規定により、「心城院版木　付　御鬮箪笥」の文京区指定文化財の指定について、文化財保護審議会に諮問し、調査・審議の結果、指定に相応しい貴重な文化財であるとの建議を受けた。これを受け、令和 7 年第 3 回教育委員会定例会において、文京区指定文化財に指定することを決定した。

1　概要

（1）種別

有形文化財（歴史資料）

（2）名称

心城院版木　59 枚　　付　御鬮箪笥　1 棹

（3）指定理由

本版木は、心城院が弁財天信仰および歓喜天信仰の寺院であることを背景として、それらの信仰に関連するものが多く、同寺での宗教活動をうかがうことができる。なかでも御鬮の版木は、墨書銘によって文政 8 年（1825）の開版が判明し、同年に制作された御鬮箪笥とともに同寺における什物の整備、御鬮の頒布といった動向を知ることができる。これらは、心城院の歴史を考える上で重要な資料であるとともに、庶民の信仰および印刷文化の歴史を知る上でも貴重な資料である。

このように、本版木は貴重な文化財であり、指定文化財とすることは妥当であると考えられる。

（4）告示日

令和 7 年 6 月 2 日

（5）所有者

宗教法人心城院（文京区湯島三丁目 32 番 4 号）

（6）所蔵先

心城院（文京区湯島三丁目 32 番 4 号）

2　周知方法

区ホームページ、区報及び文京区教育だより「きあら」に掲載する。

表1　心城院版木一覧

No.	分類	名称	縦	横	厚	時代	銘文	備考
1	仏像類	弁財天坐像	17.1	8.9	4.0	(江戸時代)		
2	仏像類	童子経曼荼羅図	42.1	24.0	2.3	(江戸時代)		主尊(乾闥婆)の周囲に十五童子鬼神をめぐらす。
3	仏像類	観音坐像	42.5	19.2	2.5	(江戸時代)		端食に一部虫損。
4	仏像類	大黒天立像	24.9	20.4	2.0	(近代)		「日之出大黒天」のモチーフ。
5	経典類	妙法蓮華経観世音菩薩普門品第二十五／妙法蓮華経観世音菩薩普門品第二十五(二)	16.4	50.3	2.5	(近世～近代)		表裏共一部白黴あり、墨固まり付着。
6	経典類	妙法蓮華経観世音菩薩普門品第二十五(三)／妙法蓮華経観世音菩薩普門品第二十五(四)	16.5	50.2	1.9	(近世～近代)		裏面は天地逆に刻む。左の端食外れかけ。表裏共墨固まり付着。
7	経典類	妙法蓮華経観世音菩薩普門品第二十五(五)、題箋「普門品」	16.6	50.2	2.2	(近世～近代)	裏面墨書「普門品板木」	経文と題箋は天地逆に刻む。
8	経典類	大楽金剛不空真実三摩耶経般若波羅蜜多理趣品／大楽金剛不空真実三摩耶経般若波羅蜜多理趣品(二)	15.5	49.0	2.4	(近世～近代)		虫損。左右の端食接着剤で固定。
9	経典類	大楽金剛不空真実三摩耶経般若波羅蜜多理趣品(三)／大楽金剛不空真実三摩耶経般若波羅蜜多理趣品(四)	15.7	48.8	2.5	(近世～近代)		
10	経典類	大楽金剛不空真実三摩耶経般若波羅蜜多理趣品(五)／大楽金剛不空真実三摩耶経般若波羅蜜多理趣品(六)	15.6	48.8	2.3	(近世～近代)		虫損。右の端食下部虫損による欠けあり。左の端食外れかけ。
11	経典類	大楽金剛不空真実三摩耶経般若波羅蜜多理趣品(七)／大楽金剛不空真実三摩耶経般若波羅蜜多理趣品(八)、題箋「般若理趣経」字体五種	15.3	49.5	2.4	(近世～近代)		左の端食欠失。右の端食虫損・外れかけ。下部虫損。
12	経典類	大聖歓喜天使咒法経／大聖歓喜天使咒法経(二)	15.8	48.8	2.5	(近世～近代)	右の端食右側面朱書「使　一二」、左の端食左側面朱書「使一二」	
13	経典類	大聖歓喜天使咒法経(三)／題箋五種「使咒法経」	15.8	48.4	2.4	(近世～近代)	右の端食右側面朱書「使　三」、左の端食左側面朱書「使三」	
14	経典類	大聖歓喜天使咒法経／大聖歓喜天使咒法経(二)	14.5	48.6	2.4	(近世～近代)	右の端食右側面墨書「使咒法経」、左の端食左側面墨書「使咒法経」	経文に総ルビ。
15	経典類	大聖歓喜天使咒法経(三)／摩訶般若波羅蜜多心経、題箋「般若心経」字体五種	14.4	48.5	2.1	(近世～近代)	右の端食右側面墨書「心経　使咒法経」、左の端食左側面墨書「心経　使咒法経」	表面は経文に総ルビ。裏面左に欠損あり。
16	経典類	聖天講式(次伝供、次法用)(一)／聖天講式(二)	13.4	55.0	2.1	文久元年(1861)		右の端食外れかけ。
17	経典類	聖天講式(三)／聖天講式(四)	13.4	54.6	2.2	文久元年(1861)		左の端食外れ。
18	経典類	聖天講式(五)／聖天講式(六)	13.3	55.5	2.3	文久元年(1861)		左の端食欠損。裏面は天地逆に刻む。
19	経典類	聖天講式(七)／聖天講式(八)	13.2	54.7	2.0	文久元年(1861)		表面上部中央に割れあり。上部虫損1ケ所あり。
20	経典類	聖天講式(九)／聖天講式(十)、題箋「大聖歓喜天講式」字体二種	13.5	55.4	1.8	文久元年(1861)	裏面刻銘「上木施主薬師寺嘉兵衛・同駒次郎」	右の端食欠損。裏面に題箋と思われる刻銘あり。
21	経典類	歓喜天和讃／歓喜天和讃(二)	15.5	48.6	2.5	(近世～近代)	右の端食脇朱書「和一二」、左の端食脇朱書「和一二」	左の端食下部虫損。
22	経典類	歓喜天和讃(三)／歓喜天和讃(四)、題箋二種「歓喜天和讃」	15.5	48.3	2.4	(近世～近代)	右の端食脇朱書「和三四」、左の端食脇朱書「和三四」	左の端食下部虫損。

No.	分類	名称	縦	横	厚	時代	銘文	備考
23	札類	浴油供御牘	46.9	13.5	2.7	(江戸時代)		
24	札類	歓喜天長日華水供之御牘	47.0	13.6	2.5	(江戸時代)		
25	札類	華水供御牘	13.3	4.2	3.3	(江戸時代)		
26	札類	御祈祷浴油供牘	13.3	4.1	2.4	(江戸時代)		
27	札類	星供御守護	10.7	4.9	2.7	(江戸時代)		
28	札類	御祈祷日供講御守護	9.8	3.8	2.3	(近世～近代)	裏面墨書「日供」	
29	札類	真言	11.5	2.9	3.6	(江戸時代)		
30	札類	真言	11.4	3.3	3.7	(江戸時代)		
31	札類	真言	11.5	3.3	3.7	(江戸時代)		
32	札類	真言札	17.0	7.6	2.5	大正6年(1917)4月	裏面墨書「大正六年四月吉日／湯島聖天堂／醍醐代」	
33	札類	立春大吉祥	29.4	5.5	1.3	昭和28年(1953)12月20日	裏面墨書「昭和廿八年十二月廿日　心城院」	
34	札類	大般若経転読札	30.7	9.1	1.8	(近代)		
35	札類	奉転読大般若経六百軸福寿増長祈攸	15.9	4.0	1.7	(近代)	裏面墨書「本郷湯島心城院／チクマン」	
36	御鬮	御鬮(一～三)／御鬮(四～六)	21.5	34.6	2.1	文政8年(1825)9月		
37	御鬮	御鬮(七～九)／御鬮(十～十二)	21.8	34.7	1.8	文政8年(1825)9月		
38	御鬮	御鬮(十三～十五)／御鬮(十六～十八)	21.7	34.9	2.1	文政8年(1825)9月		
39	御鬮	御鬮(十九～二十一)／御鬮(二十二～二十四)	21.7	34.8	2.1	文政8年(1825)9月		
40	御鬮	御鬮(二十五～二十七)／御鬮(二十八～三十)	21.2	34.7	2.0	文政8年(1825)9月		
41	御鬮	御鬮(三十一～三十三)／御鬮(三十四～三十六)	21.8	34.8	2.1	文政8年(1825)9月		
42	御鬮	御鬮(三十七～三十九)／御鬮(四十～四十二)	21.4	34.8	2.2	文政8年(1825)9月		
43	御鬮	御鬮(四十三～四十五)／御鬮(四十六～四十八)	21.5	34.7	2.2	文政8年(1825)9月		裏面下部割れ。虫損。
44	御鬮	御鬮(四十九～五十一)／御鬮(五十二～五十四)	21.5	34.7	2.3	文政8年(1825)9月		下部虫損。
45	御鬮	御鬮(五十五～五十七)／御鬮(五十八～六十)	21.6	34.8	1.8	文政8年(1825)9月		下部虫損。
46	御鬮	御鬮(六十一～六十三)／御鬮(六十四～六十六)	21.2	35.0	1.8	文政8年(1825)9月		上部左上破損。下部虫損甚。
47	御鬮	御鬮(六十七～六十九)／御鬮(七十～七十二)	21.2	34.8	2.1	文政8年(1825)9月		下部虫損甚。
48	御鬮	御鬮(七十三～七十五)／御鬮(七十六～七十八)	21.8	34.1	2.8	文政8年(1825)9月		下部破損。虫損甚、御鬮(七十八)一行分削り抹消。
49	御鬮	御鬮(七十九～八十一)／御鬮(八十二～八十四)	21.6	34.4	2.1	文政8年(1825)9月		裏面見当端虫損による割れあり。
50	御鬮	御鬮(八十五～八十七)／御鬮(八十八～九十)	21.6	34.7	1.8	文政8年(1825)9月		表面見当破損。虫損。
51	御鬮	御鬮(九十一～九十三)／御鬮(九十四～九十六)	21.1	34.8	1.9	文政8年(1825)9月		下部破損。虫損甚。
52	御鬮	御鬮(九十七～九十九)／御鬮(一百、七十八)	21.8	34.6	2.2	文政8年(1825)9月	裏面墨書「文政乙酉年九月成」	下部破損甚。虫損。
53	その他	順気湯功能書／順気湯包紙	16.8	24.1	2.3	(江戸時代)		虫損甚。
54	その他	受領証	22.5	12.3	1.4	(近世～近代)		反り。
55	その他	御祈祷巻数	15.1	38.3	2.8	(近代)		別材として見当を右下と下に付ける。
56	その他	大浴油供祈祷修行案内／題箋「光明供」字体二種	15.4	8.9	1.6	(近代)		
57	その他	御供米	24.2	12.1	2.2	(近代)		
58	その他	年賀状	15.2	8.8	1.9	(近代)		
59	その他	無常(和歌)	24.0	7.8	2.7	(近代力)		

(注1)名称について、表面・裏面の両面ある場合は、「／」で区切り、前者は表面、後者は裏面をあらわす。
(注2)大きさの単位は、センチメートル。また、端食を除いた版面の大きさをあらわす。
(注3)時代の括弧書きは、西暦あるいは推定の時代をあらわす。

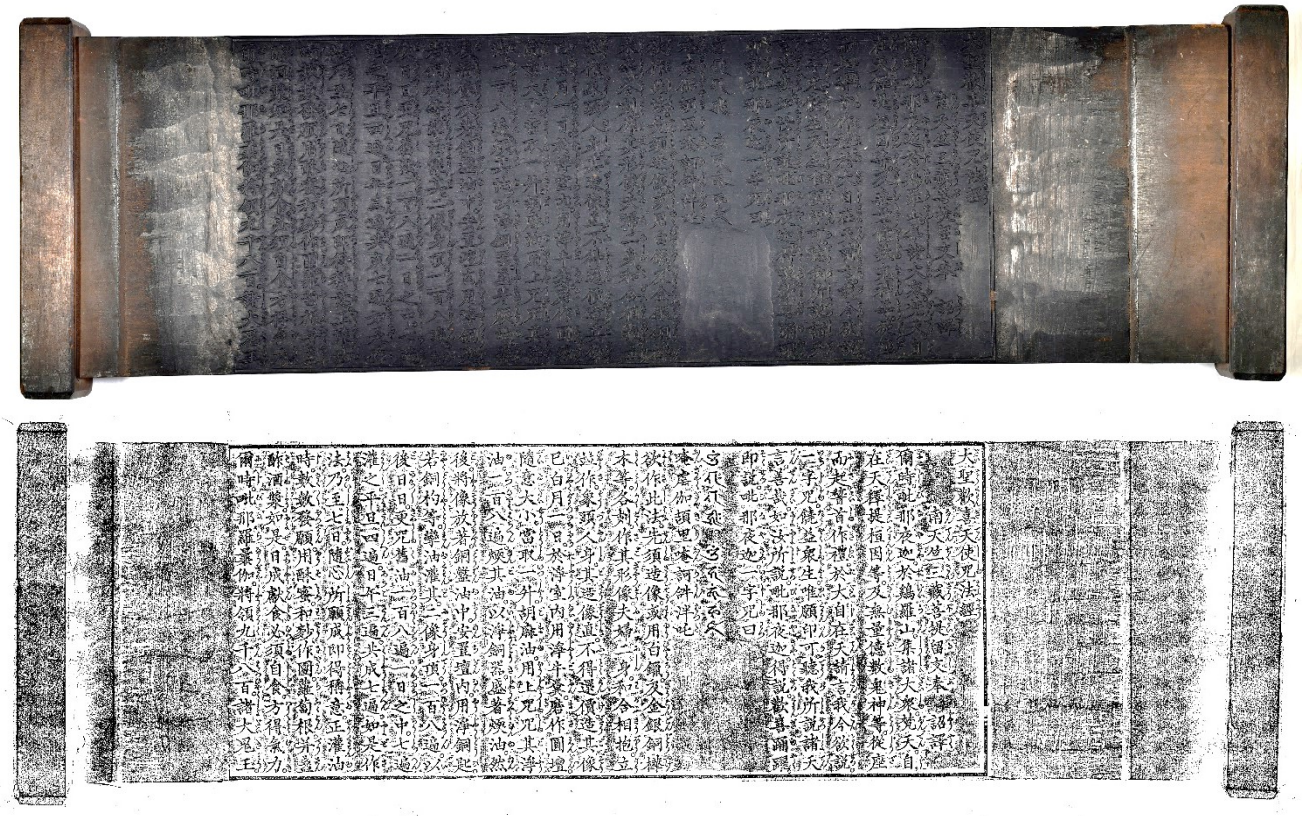
※写真は鏡像反転。（以下同）

No. 1

No. 2

No. 3

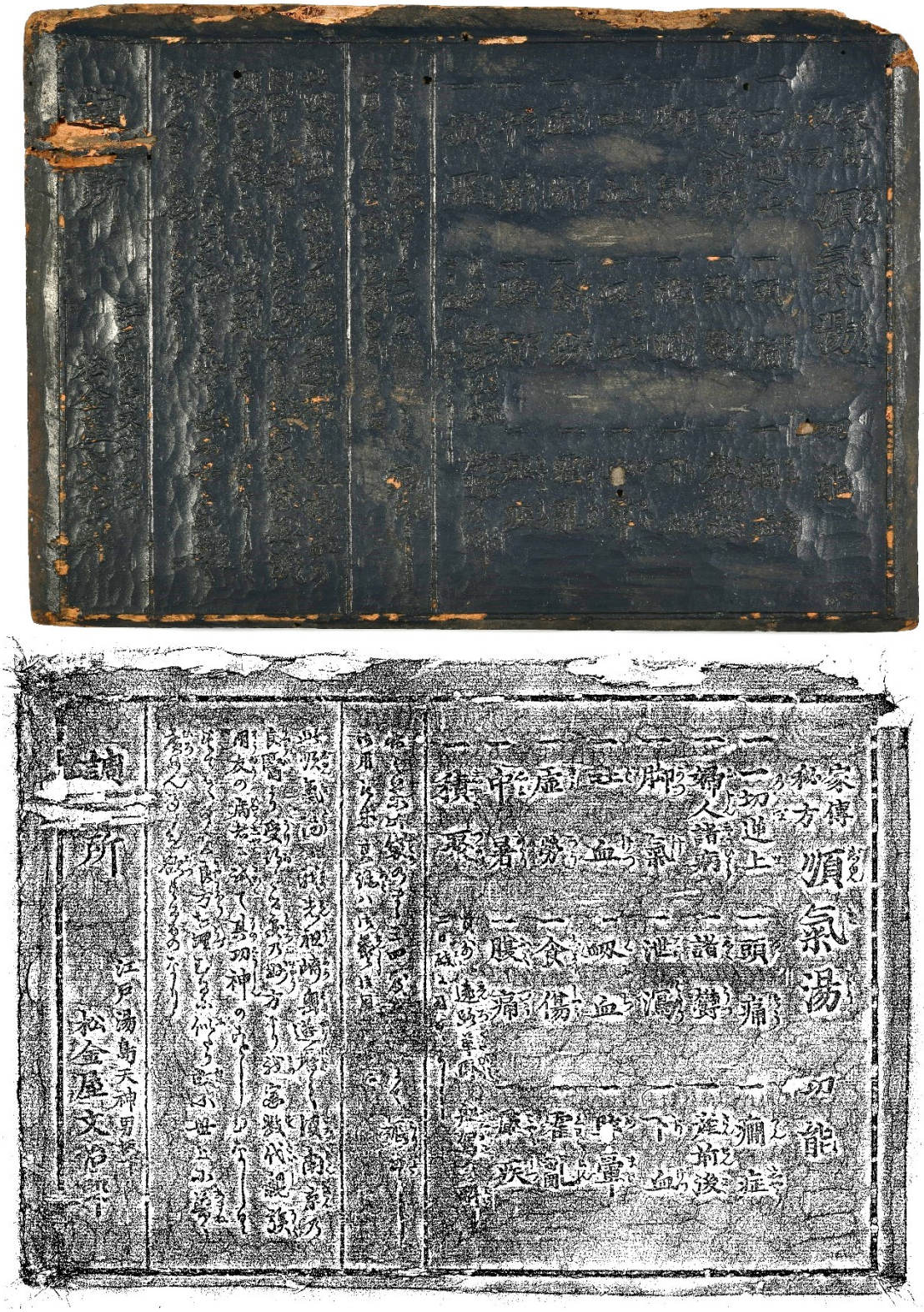
No.４



No.１４（表面）

No.５２（裏面）　※正対

No.２４



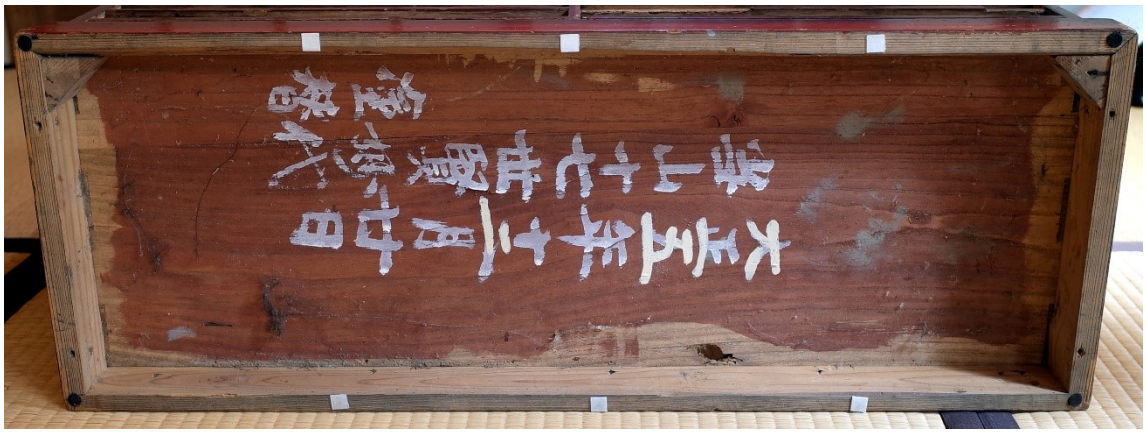
No.５３

御闔箪笥（四番・五番・六番の抽斗）

※六番の御闔をいれる場所に紙片が貼り付いている。

御闔箪笥

御闔箪笥
（一百番の抽斗の銘文）



御闔箪笥（底裏の銘文）